

2001年12月10日

大阪府知事 太田房江 様

民主党・府民ネットワーク大阪府議会議員団

幹事長 土師 幸平

政調会長 半田 實

貴職におかれましては、日頃の府政推進の取り組みに心より敬意を表します。

今日、大阪経済の低迷は、同時多発テロと狂牛病が、それに追い討ちをかけ、府内の中小企業者や多くの府民の生活悪化が懸念されます。特に、6%を越える失業率など、雇用情勢の悪化、全国ワーストワンを様々なかたちで更新している犯罪発生件数。知事が予算編成に際し、再生予算枠で示された安全と安心が、今ほど求められているときはありません。

大阪府は、新しい行財政計画(案)を策定し、赤字再建団体転落を食い止め、負の遺産を思い切って整理する道筋を明らかにしました。来年度は、その決意を示す初年度であり、あわせて、集中取り組み期間の3か年の目標を打ち出す年でもあります。また、安全と安心のまちづくり、中小企業と雇用のセーフティネットの確立、介護保険事業(支援)計画の策定、障害者支援費制度の準備、学校5日制の完全実施など、重要な課題が山積しております。とりわけ、わが国第2の都市、大阪の再生を図るためインナーエリアの再生、バイオ産業育成などにも大きな期待がよせられているところであります。

私たち会派がとりまとめました重点要望を十分配慮していただき、都市再生、大阪再生元年にふさわしい予算編成となるよう、要望いたします。